

JEITA3.0 バッテリ動作時間測定法・測定条件（2024 年下期/11 月発表モデル）

<LIFEBOOK U9314X/S>

測定法

JEITA バッテリ動作時間測定法（Ver.3.0）に準拠し、動画再生時とアイドル時の測定結果をバッテリー駆動時間とします。

動画再生時の測定方法

- (1) JEITA Ver.3.0 バッテリ動作時間測定用動画をダウンロードし、内蔵ストレージ<C:¥Video フォルダ>に格納する。
- (2) 動画再生アプリケーション「メディアプレーヤー」にて、測定用動画を再生する。
- (3) 動画再生アプリケーションを全画面表示にする。
- (4) プレイヤーのボリュームを 1 に設定する。
- (5) プレイヤーのリピート（連続再生）を「オン」に設定する。
- (6) スピーカーのボリュームを 1 に設定する。
- (7) 再生状態で 15 分放置後、AC アダプタを抜いて測定を開始する

アイドル時の測定方法

- (1) JEITA バッテリ動作時間測定用壁紙をダウンロードし、内蔵ストレージの任意の場所に格納する。
- (2) 測定用壁紙をデスクトップの背景として設定し、フルスクリーン表示にする。
- (3) 2 時間放置後 AC アダプタを抜いて測定を開始する。

測定法 a, b <共通条件>

■設定 1：事前準備を行う

パソコンをご購入時の状態に戻す。

■設定 2：BIOS 関連の設定

起動時の「FUJITSU」ロゴ画面で「F2」キーを押下し BIOS メニューを起動する。

(1)「詳細」→「その他の内臓デバイス設定」にて、以下以外の項目をすべて「使用しない」に設定する

- ・Audio コントローラ
- ・スピーカー
- ・SD スロット
- ・センサーハブ

(2)「詳細」→「その他の内臓デバイス設定」→無線 LAN/Bluetooth®：「無線 LAN のみ」に設定する

■設定 3：画面表示関連の設定

(1)「個人用設定」を、以下に設定する。

「背景」→「背景をカスタマイズ」を「単色」に設定して背景色の選択で「黒」を選択

「色」→「モードを選ぶ」を「ダーク」に設定する。

「ロック画面」→「スクリーンセーバー設定」→「スクリーンセーバーの設定」：「なし」

「テーマ」→「デスクトップアイコンの設定」→「デスクトップ アイコン」：アイコンのチェックをすべて外す

(2)デスクトップに表示されているアイコンについて表示しない状態にする。

■設定 4：画面表示関連の設定(2)

- (1)「インテル® グラフィックス・コマンド・センター」→「システム」→「電源」→「バッテリー駆動」タブを選択する。
- (2)パネル・セルフリフレッシュを「オン」に設定する。
- (3)ディスプレイ・パワー・セービングを「オン」に設定し電力効率を「3」に設定する。

■設定 5：タスクバーの設定

- (1)「個人設定」→「タスクバー」→「タスク バー項目」：すべて「オフ」にする。
- (2)「個人設定」→「タスクバー」→「タスクバーの動作」タブ：「デスクトップモードでタスクバーを自動的に隠す」を「オン」に設定する。
- (3)「個人設定」→「タスクバー」→「タスクバーの動作」タブ：「タスクバー アプリにバッジを表示する」を「オフ」に設定する。
- (4)「個人設定」→「タスクバー」→「タスクバーの動作」タブ：「タスクバー アプリの点滅を表示する」を「オフ」に設定する。
- (5)「個人設定」→「タスクバー」→「タスクバーの動作」タブ：「タスクバーからウィンドウを共有する」を「オフ」に設定する。
- (6)「個人設定」→「タスクバー」→「タスクバーの動作」タブ：「デスクトップを表示するには、タスクバーの隅を選択します」を「オフ」に設定する。
- (7)「タスクバー」→「タスクバーの動作」タブ：「タスクバーのボタンをまとめラベルを非表示にする」を「常時」に設定する。

■設定 6：通知関係の設定

- (1)「設定」→「システム」→「通知」→通知 をオフに設定する。
- (2)コントロールパネルの「セキュリティとメンテナンス」→「セキュリティとメンテナンスの設定を変更」にてグレーアウトされていないチェックボックスを全てオフにする

■設定 7：セキュリティーソフトのアンインストール

「マカフィー リブセーフ - インターネットセキュリティ」をアンインストールする。
(セキュリティーソフト名が異なる場合は修正ください)

■設定 8：オーディオ関連の設定

「サウンド」→「録音」タブの「マイク配列」の「プロパティ」を、以下に設定する
「レベル」タブの「マイク配列」：「ミュート」
「聴く」タブの「電源の管理」：「自動的に無効にして電力を節約する」

■設定 9：電源オプションの設定

- (1)「電源オプション」→「FUJITSU 電源設定」の「プラン設定の変更」を選択し、以下の様に設定する。
「バッテリー駆動」：ディスプレイの電源を切る「適用しない」 / コンピューターをスリープ状態にする「適用しない」
「電源に接続」：ディスプレイの電源を切る「適用しない」 / コンピューターをスリープ状態にする「適用しない」
- (2)「電源オプション」→「電源ボタンの操作を選択する」
「電源ボタンを押した時の動作」：「何もしない」
「スリープボタンを押した時の動作」：「何もしない」
「カバーを閉じた時の動作」：「何もしない」

(3) 「電源オプション」→「FUJITSU 電源設定」→「プラン設定の変更」の「詳細な電源設定の変更」を、以下に設定する。

「ハードディスク」→「次の時間が経過後ハードディスクの電源を切る」：「1分」

「デスクトップの背景の設定」→「スライドショー」：「一時停止」

「スリープ」→「次の時間が経過後スリープする」：「なし」

「PCI Express」→「リンク状態の電源管理」：「最大限の省電力」

「プロセッサの電源管理」→「最小のプロセッサの状態」：「0%」

「プロセッサの電源管理」→「最大のプロセッサの状態」：「0%」

「ディスプレイ」→「次の時間が経過後ディスプレイの電源を切る」：「なし」

「バッテリー」→「電池切れの通知」「バッテリー駆動」：「オフ」「電源に接続」：「オフ」

「バッテリー」→「バッテリー切れの操作」「バッテリー駆動」：「シャットダウン」「電源に接続」：「何もしない」

「バッテリー」→「低残量バッテリーのレベル」「バッテリー駆動」：「1%」「電源に接続」：「1%」

「バッテリー」→「バッテリー切れのレベル」「バッテリー駆動」：「1%」「電源に接続」：「1%」

「バッテリー」→「低残量バッテリーの通知」「バッテリー駆動」：「オフ」「電源に接続」：「オフ」

「バッテリー」→「低残量バッテリーの動作」「バッテリー駆動」：「何もしない」「電源に接続」：「何もしない」

「バッテリー」→「省電源移行バッテリーレベル」「バッテリー駆動」：「0%」「電源に接続」：「0%」

■ 設定 10：画面の明るさの設定

バッテリー動作時の「ディスプレイの明るさ」を「60%」に設定する。

「照明が変化した場合に明るさを自動的に調整する」を「オフ」に設定する。

「コンテンツに基づいて明るさを変更する」を「バッテリー使用時のみ」に設定する

■ 設定 11：システムの設定

「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「システム」→「システムの詳細設定」を、以下に設定する。

「詳細設定」タブ→「パフォーマンス」の「設定」→「視覚効果」タブ：「パフォーマンスを優先する」

「システムの保護」タブ→「ローカルディスク(C:)(システム)」→「構成」→「設定の復元」：「システムの保護を無効にする」

「リモート」タブ：「このコンピューターへのリモートアシスタンス接続を許可する」の選択を外す。

■ 設定 12：セキュリティ関係の設定

「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「Windows Defender ファイアウォール」→「Windows Defender ファイアウォールの有効化または無効化」を、以下のように設定する

「プライベートネットワークの設定」：「Windows ファイアウォールを無効にする(推奨されません)」

「パブリックネットワークの設定」：「Windows ファイアウォールを無効にする(推奨されません)」

■設定 13：サービスの設定

(1)「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「Windows ツール」→「サービス」→「Windows Search」→「プロパティ」を、以下に設定する。

「スタートアップの種類」：「無効」

「サービスの状態」：「停止」

(2)「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「Windows ツール」→「サービス」→「Windows Update」→「プロパティ」を、以下に設定する。

「スタートアップの種類」：「無効」

「サービスの状態」：「停止」

(3)「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「Windows ツール」→「イベントビューアー」→「アプリケーションとサービスログ」→「Microsoft」→「Windows」を、以下に設定する

「Windows」フォルダ内にあるフォルダを開き、表示された項目：「ログの無効化」

※「Windows」フォルダ内にあるすべてのフォルダの項目について、「ログの無効化」を行う

■設定 14：タスクスケジューラの設定

「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「Windows ツール」→「タスクスケジューラ」にて、アクティブなタスクに表示されているタスク：ステータスパネルスイッチ関連以外の変更可能なタスクをすべて「無効」に設定する。

■設定 15：スタートアップの設定

「設定」→「アプリ」→「スタートアップ」よりアプリの状態を無効に設定する。

Microsoft One Drive

Windows Security notification icon

その他、選択できるすべてのスタートアップを「オフ」にする。

■設定 16：システム構成の設定

「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「Windows ツール」→「システム構成」→「サービス」で「Microsoft のサービスをすべて隠す」のチェックをつけた後、「FUJ02E3 Device Driver – Utility Service」以外のチェックを外す。

■設定 17：無線 LAN 関係の設定

パソコンを外部ネットワークに接続されていない無線 LAN アクセスポイントに接続した状態にする。

■設定 18：ディスクのデフラグの設定

「ローカルディスク (C:/D:/…)」のプロパティ→「ツール」→「ドライブの最適化とデフラグ」の「最適化」にて「スケジュールされた最適化」をオフに設定する。

■設定 19 : バッテリー節約機能

「設定」→「システム」→「電源 & バッテリー」の「電源」→「電源モード」タブを以下の通り変更する。

「最適な電源効率」

「設定」→「システム」→「電源 & バッテリー」の「省エネ機能」タブを以下の通り変更する。

「常に省エネ機能を使用する」：「オン」

「省エネ機能を使用中の画面の明るさを下げる」：オフ